

CTガイド下肺生検

患者さんパスシート NO.1

氏名	
----	--

診療科名	放射線科		
入院予定期間	年	月	日
	年	月	日

月日	/
経過	入院日（検査前）
達成目標	<ul style="list-style-type: none">検査・入院生活について不明な点は医師や看護師に伝えましょう。転倒予防について理解しましょう。
観察	<ul style="list-style-type: none">血圧、体温、脈拍、呼吸数、酸素濃度を測定します。呼吸音、痰の性状を確認します。
治療	<ul style="list-style-type: none">点滴の針を入れます。検査室に向かうときに点滴を開始します。検査室に呼ばれたら、看護師が声をかけますので、前開きの寝衣に着替え、弾性ストッキングを履いてください。
薬	<ul style="list-style-type: none">お薬を内服されている方は、お薬手帳と一緒に2日分お持ち下さい。医師、薬剤師が薬の内容を確認します。血液をサラサラにする薬を飲まれている方は、内服が中止されているかを確認します。
活動	<ul style="list-style-type: none">特に制限はありませんが、呼ばれてから検査室に行くため病棟内でお待ちください。
排泄	<ul style="list-style-type: none">特に制限はありません。
食事	<ul style="list-style-type: none">検査当日の朝食後より食事はできません。水分（水、お茶）は制限ありません。
清潔	<ul style="list-style-type: none">検査当日は病院での入浴はできませんので自宅ですませておいてください。化粧やマニキュアは落としてください。
説明・指導	<ul style="list-style-type: none">入院生活、治療について看護師が説明します。不安なことや疑問点がありましたら、看護師へお尋ねください。医師から説明を受け、承諾書に記入していただきます。時計、義歯、指輪、眼鏡など体から外せるものはすべて外し、貴重品はセーフティボックスに入れて鍵をかけてください。 <p>—必要物品—</p> <ul style="list-style-type: none">前開きの寝衣、バスタオルを各1枚弾性ストッキングは病棟で用意します。お肌が弱い方は、売店でシルキーポアをご購入ください。

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

CTガイド下肺生検

患者さんパスシート NO.2

氏名	
----	--

診療科名	放射線科		
入院予定期間	年	月	日
	年	月	日

月日	/
経過	入院日（検査後）
達成目標	<ul style="list-style-type: none">創部に痛みを感じたり、息苦しさがある場合は我慢せず看護師に伝えましょう。検査後の安静を守りましょう。検査後、転倒に注意し安全に歩行しましょう。
観察	<ul style="list-style-type: none">血圧、体温、脈拍、呼吸数、酸素濃度、呼吸音、痰の性状を帰室後・歩行開始前・消灯時に測定します。看護師が穿刺部周囲に異常がないか確認します。
治療	<ul style="list-style-type: none">検査後はストレッチャーでお部屋に戻ります。ベッドに戻ったら止血のため2時間はベッド上で安静となります。点滴が終了したら、点滴の針を抜きます。
内服	<ul style="list-style-type: none">医師から中止指示のあった薬以外は、通常通り飲みます。
排泄	<ul style="list-style-type: none">安静中のトイレはベッド上で尿瓶などを使用します。
活動	<ul style="list-style-type: none">検査2時間後から歩行が出来ます。初回歩行は看護師と共に歩きます。歩行が自由に出来るようになったら弾性ストッキングを脱ぎます。
食事	<ul style="list-style-type: none">歩行が可能になったら飲食が出来ます。
清潔	<ul style="list-style-type: none">検査後はシャワーを浴びることが出来ません。体拭きは行えます。
説明指導	<ul style="list-style-type: none">安静時間、歩行開始時間の説明をします。横になった状態が長いと起き上がるときにふらつく場合があります。初回歩行は看護師と一緒に歩きましょう。創部が痛む、息苦しい、咳が止まらない、血痰が出る等の症状が出た場合は、検査の合併症を起こしている可能性がありますのでベッドで安静にし、ナースコールを押し看護師に伝えてください。

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

CTガイド下肺生検

患者さんパスシート NO.3

氏名	
----	--

診療科名	放射線科
入院予定期間	年 月 日
	年 月 日

月日	/
経過	入院2日目（退院日）
達成目標	<ul style="list-style-type: none">退院後の生活について不明な点・不安な点があれば質問しましょう。創部に痛みを感じたり、呼吸するのが苦しい場合は我慢せず看護師に伝えましょう。
観察	<ul style="list-style-type: none">血圧、体温、脈拍、呼吸数、酸素濃度、呼吸音、痰の性状を測定します。看護師が穿刺部周囲に異常がないか確認します。
検査	<ul style="list-style-type: none">朝、8時30分頃に胸部レントゲン撮影を行います。
薬	<ul style="list-style-type: none">医師から中止指示のあった薬以外は、通常通り飲みます。血液をサラサラにする薬を飲んでいる方は、退院した次の日から再開して下さい。 
処置	<ul style="list-style-type: none">創部のガーゼは、退院前までに医師または看護師が外します。退院後の消毒は不要です。
活動	<ul style="list-style-type: none">制限はありません。
食事	<ul style="list-style-type: none">制限はありません。
清潔	<ul style="list-style-type: none">退院後翌日から入浴が出来ます。
説明指導	<ul style="list-style-type: none">次回外来日の説明を行います診断書などの書類については、退院日に、本館1階・中央受付Aに提出してください。 <p>【退院後の注意点について】</p> <ul style="list-style-type: none">退院後38度以上の発熱や、創部が痛む、息が苦しい、咳が止まらない、血痰が止まらない場合は、早めに放射線科外来を受診するか、夜間は救急外来を受診するようにしてください。 

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。